



志を立て 未来を拓く 心豊かな生徒の育成

三刀屋中学校だより

令和4年3月

TEL 45-2421

祝 卒業

第64期 卒業生のますますの活躍を祈ります



3月9日(水)小春日和の中、第64回卒業証書授与式を行いました。中学校3年間は、思春期でもあり、学習に部活動、生徒会活動、人間関係など楽しいことや嬉しいこと、辛いことや悔しい思い等いろいろあって、決して平坦ではなかったと思います。加えてこの一年間は、7月の豪雨水害、新型コロナの第5波による修学旅行の行き先や日程の変更、まん延防止等重点措置や県知事の要請に基づく休校措置など様々な困難がありました。しかし、そんな困難な中でも挫けずに常に前向きに取り組んで、部活動や学校行事、職場体験等で結果を残してきた3年生。一人一人卒業証書を渡す時は感慨深いものがありました。これから皆さんが成長していく後ろ姿をたくさんの人が期待を込めて見つめています。家族の皆さん、地域の方々、これまでお世話になった先生方、そして私たち教職員。三刀屋中学校の卒業生という誇りをもって、進路先でも頑張ってもらいたいと思います。



【卒業式の様子】



【卒業生代表答辞 白築颯馬さん】



【卒業生合唱】



【卒業生退場】



【最後の学活の様子】



【全校による卒業生見送り】

※本校のホームページ随時更新中！ぜひご覧ください！ <http://shimane-school.nt/unnan/mitoya-chu/>

学校評価

令和3年度学校評価について報告します。

(回答選択 A:そう思う B:ややそう思う C:あまり思わない D:思わない)

【評価 ◎:90%以上 ○:70~89% △:50~69% ×:49%以下】

生徒の学校評価(集計)

項目	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	(25)	(26)	(27)	(28)
質問項目	時や場に応じた言葉づかいができた。	時や場に応じたあいさつができた。	制服や頭髪などの身だしなみをきちんとできた。	時間を守って登下校できた。	チャイムとともに着席し、学習の準備ができた。	課題等の提出物が期限内までに提出でき、忘れ物をしなかった。	生活ノートをきちんと記入し、ほぼ毎日提出できた。	授業に主体的に取り組んだ。	授業や家庭学習を通して、学力を高めることができた。	生徒会活動に意欲的に取り組んだ。	班や係活動などの学級での活動に意欲的に取り組んだ。	日直や給食などの当番活動がきちんとできた。	掃除場所への移動を早くし、時間いっぱい熱心に取り組んだ。	部活動や社会体育等の課外活動に熱心に取り組んだ。	様々な活動を通して、自らの体力を高めることができた。	様々な活動を通して、自らの精神力を高めることができた。	ポランテア活動に主体的に取り組んだ。	みんなのことを考え、協力して活動ができた。	机やロッカーの整理整頓ができた。	学校の物を大切に使い、きちんと後片づけまでできた。	授業等では、進んで発表しようとした。	家庭での学習を毎日きちんとできた。	学習や生活面で困っていることなどを先生方や友だちに相談できた。	学校や家庭、地域等での学習をもとに自分の将来について考えることができた。	進んで学校図書館を利用したり読書をしたりするようになった。	人の気持ちを考えたり思いやりを持って行動したりした。	いじめをしない学校生活を過ごした。	各種検定に主体的に取り組んだ。
A+B	94%	95%	93%	95%	95%	78%	80%	96%	87%	94%	96%	97%	97%	91%	90%	95%	52%	94%	91%	95%	46%	85%	85%	76%	55%	92%	95%	23%
評価	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	◎	◎	◎	×	○	○	○	△	◎	◎	×
昨年度	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	◎	○	◎	◎	○	◎	△	○	○	○	△	○	○						○
	99%	95%	96%	95%	95%	81%	84%	93%	93%	95%	89%	92%	96%	88%	97%	67%	88%	74%	72%	58%	75%	75%						86%

保護者の学校評価(集計)

項目	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)	(23)	(24)	
質問項目	学校は「たより」や「ホームページ」等で学校の様子を分かりやすく伝えている。	学校は保護者や地域の意見を聞く機会を設けている。	学校はお子さんについての相談や連絡等に適切に対応している。	学校は全教育活動を通じて、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	学校の様々な行事等はバランスの取れた人間形成に役立っている。	今年度初めて実施した「PTA学年親子活動」は有意義な懇親の場となった。	お子さんは交通ルールやマナーを守り、健康で安全な生活を送っている。	お子さんは時や場に合った言葉遣いができている。	お子さんは気持ちのよい挨拶をしている。	お子さんは制服や頭髪などの身だしなみがきちんとしている。	お子さんは地域の行事等に積極的に参加している。	お子さんは学校での様子や出来事等をよく話してくれる。	お子さんは明るくいいきと学校生活を送っている。	お子さんは家庭学習をきちんと行っている。	お子さんはテレビやゲーム、インターネット等への関わりが少ない。	お子さんは家庭で以前(1年前)よりも読書をするようになっている。	お子さんはレレビやゲーム、インターネット等への関わりが少ない。	お子さんは学校生活において大切にもらっている。	学校には学校行事や学級活動に意欲的に取り組む生徒が多い。	学校には部活動等に熱中して取り組む生徒が多い。	学校には学年に応じて、進路についての情報をきちんと提供してくれている。	授業公開日や子どもたちの話からすると、学校では分かりやすい授業がなされている。	教職員は、わが子の悩みなどについて相談に応じてくれている。	PTAの諸活動を通して、学校との連携が図れている。	教材費等について、経済的な負担を感じない。
A+B	90%	70%	80%	66%	86%	83%	90%	83%	67%	90%	51%	80%	77%	51%	36%	11%	84%	78%	80%	71%	75%	72%	71%	80%	
評価	○	○	○	△	○	○	◎	○	△	○	△	○	○	△	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
昨年度	○	△	○	○	○		◎	○	○	◎	△	○	○	△	×	×	○	○	○	○	○	○	○	△	
	86%	64%	84%	70%	85%		92%	87%	71%	95%	63%	79%	87%	64%	30%	16%	90%	78%	81%	71%	70%	75%	69%	70%	

《生徒の評価より》

○学校での生活は概ねよい傾向にあるようです。(項目 1～16) 昨年に比べて上がった項目として (18) 協力して活動 (19) 整理整頓 (20) 後片付けを意識して取り組んでいたようです。また、今年度のアンケートに加えた項目として、(23)～(27) がありますが、(26)、(27) は高い評価をしていました。

▲逆に下がった項目として (17) ボランティアに取り組む (21) 進んで授業で発表 (28) 各種検定に取り組む等の主体性が低い結果となりました。コロナ禍の関係でボランティアに取り組む機会が少なかったことや学校側も各種検定等のアナウンスをもっと行えばと反省しています。

《保護者の評価より》

○ (1) 学校の様子をわかりやすく伝えている (7) マナーを守り健康で安全な生活を送っている (24) 経済的な負担を感じていない等に高い評価をいただいています。

▲ (4) いじめのない学校づくり (9) よい挨拶をしている (11) 地域の行事に積極的に参加している (14) 家庭学習をきちんと行なっている (15) 読書 (16) インターネットとの関わりが少ないという項目が昨年より低い評価となりました。(4)、(9)、(11) については三刀屋中学校区で取り組んでいる平和教育、人権教育を更に推し進めるとともに、本校のスローガンにしている「JAF+S」(時間を守る、挨拶をする、服装を整える、整理整頓) に生徒会を中心として取り組んでいきたいと思えます。(14)、(15)、(16) に関しては学校だけではなく、家庭との連携も必要ですのでご協力をお願いいたします。

1 月から始まった GIGA スクール構想やコロナ禍で、今後ますます人と人とのつながりが希薄になってくることが予想されます。こんな時代だからこそ学校は、コミュニティの中核として交流や情報発信を大切にしていきますので保護者の方、地域の方ご理解とご協力をよろしく願います。

デジタル・シティズンシップ教育

2月22日(火)の5、6校時に2年生を対象にしたデジタル・シティズンシップ教育の授業を鳥取県モラルエドゥケーターの今度珠美さんにリモートで実施していただきました。デジタル・シティズンシップ教育とは、「生徒に主体的に考えさせ、行動につなげる教育」(今度さん)を行うことです。デジタルは便利な反面、時として相手を傷つける諸刃の刃です。そのような事にならないためにも、生徒には正しい判断、行動が求められます。授業では「ネットいじめの話」を読み、5人の登場人物の立場になって考え、自分ならどのような行動をとるのか意見交換を行いました。

加害者、被害者の立場だけでなく、観衆や傍観者、教員、保護者の立場から「なぜこのような行動をしてしまったのか」、「この行動以外にできることはなかったのか」、「自分ができなかった理由」等、異なる視点の立場から見ることで今後の自分の行動について考えていく授業でした。

とかく、これはダメ、あれもダメと禁止事項ばかり言うてしまう事が多いと思えますが、ご家庭でも相手の立場や気持ちを考えさせ、行動につながるようにご指導願います。



【リモートでの授業の様子】

リモート学習

2月23日(水)に県知事の要請に基づき木次町及び三刀屋町の小・中学校は2月24日(木)から3月2日(水)まで臨時休業となりました。しかし、3年生は受験の事前指導、面接練習、受験のストレス緩和等を考慮し通常通りの登校となりました。1、2年生は1月にタブレット端末を配布されているのでタブレット端末を活用した授業を実施しました。初めての事なので教員も生徒も戸惑いの連続でしたが、何とか3月2日(水)までの一週間乗り切ることができました。タブレット端末を活用した授業の強み、弱みが分かりましたので、今後はその特徴を上手く活用して授業や家庭学習、連絡等に活用していこうと思います。

※Wi-Fi環境がないご家庭には、学年と連携を図りながらプリントを配布したり、ワークのページを指定して家庭学習を行いました。



【朝の健康観察】



【授業に参加している生徒の確認】



【理科の授業の様子】

3年生を送る会

3年生を送る会を3月7日(月)に新生徒会が中心となって行ないました。この会は本来全校生徒が一堂に会して行なっていましたが、感染対策の観点からリモートでの実施としました。1、2年生は3月2日(水)まで臨時休業であったため準備が思うように進まず大変だったと思いますが、「思い出のスライド」や「クイズ」、「在校生メッセージ映像」や「旧学年部の先生方によるメッセージビデオ」など短期間でも趣向が凝らされた内容となっていました。中でもスペシャルゲストとして1年生の時の担任だった中嶋先生が登場され、お祝いのメッセージと花が各クラスに贈呈されました。



【各教室を見ながら進行】



【一生懸命進行する生徒会】



【スペシャルゲストの中嶋先生】